



学校だより

横浜市立秋葉中学校

電話 811-6773 FAX 813-9438

やり抜く力

校長 柿崎 順子

6月から各部活動の夏の大会が始まっています。3年生にとっては負けたら引退という、これまでの部活動の集大成とも言える季節です。これまで私もいくつかの部活の試合を応援に行かせていただきました。負けてしまった試合もありましたが、その中でも思わず拍手を送りたくなる光るプレーを何度も見る事ができました。

試合ではどうしても勝ち負けがつきます。しかし、勝つこと以上に大切なことは、自分のベストをつくすこと。自分の力を出し切ることでないかと思います。

「結果を出すために やり尽くしたと思える一日一日を
誰よりも大事に過ごしてきました。」

これは大リーグで活躍している大谷翔平選手の言葉です。

本番でベストを尽くそうとするのは当たり前。そこまでの一日一日でもベストを尽くし続けられること、それは簡単なようで難しいことですが、それを「誰よりも大事に過ごしてきた」と言い切れるところが大谷選手のベストパフォーマンスを可能にしているのでしょう。

好きなことを続けること / それは「楽しい」だけじゃない
本当にできる？ / 不安になるけど

何枚でも / ほら何枚でも
自信がないから描いてきたんだよ
何回でも / ほら何回でも
積み上げてきたことが武器になる

これは、YOASOBI「群青」(作詞: Ayase)の歌詞の一部です。

不安になっても、自信がなくても、だからこそ何度でも繰り返しチャレンジし続けること、コツコツ積み上げることこそが、自分自身のやり抜く力、ベストを出し切る力につながります。

部活は引退になってしまったとしても、これまでの努力は必ず自分の武器になります。

自分の力を出し切る事ができなかった人もいたかもしれませんが、その反省を生かすことは新たな自分の武器になるはずです。

この夏、部活だけでなく、様々な挑戦が続く人、新たな挑戦を始める人、いずれもゴールにたどりついたときに「やってきてよかった。」子どもたちがそう心から思えるように、と願うと同時に、今後、教育活動全体で、子どもたちが失敗を恐れず自分の力を出し切れる力を育成していきたい、と思いを新たにしているところです。

「大丈夫、行こう、あとは楽しむだけだ」(YOASOBI「群青」作詞: Ayase より)